
AX3660S ソフトウェアマニュアル

訂正資料

Ver.12.1 以降対応版 Rev.9

■はじめに

このマニュアルは、以下に示す AX3660S ソフトウェアマニュアルからの変更内容を記載しています。

マニュアル名	マニュアル番号	発行
AX3660S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションガイド Vol.1 (Ver.12.1 対応 Rev.9)	AX38S-S010-A0	2021 年 3 月
AX3660S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションガイド Vol.2 (Ver.12.1 対応 Rev.9)	AX38S-S011-A0	2021 年 3 月
AX3660S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションガイド Vol.3 (Ver.12.1 対応 Rev.9)	AX38S-S012-A0	2021 年 3 月
AX3660S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.1 (Ver.12.1 対応 Rev.9)	AX38S-S013-A0	2021 年 3 月
AX3660S ソフトウェアマニュアル コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.2 (Ver.12.1 対応 Rev.9)	AX38S-S014-A0	2021 年 3 月
AX3660S ソフトウェアマニュアル 運用コマンドレファレンス Vol.1 (Ver.12.1 対応 Rev.9)	AX38S-S015-A0	2021 年 3 月
AX3660S ソフトウェアマニュアル 運用コマンドレファレンス Vol.2 (Ver.12.1 対応 Rev.9)	AX38S-S016-A0	2021 年 3 月
AX3660S ソフトウェアマニュアル メッセージ・ログレファレンス (Ver.12.1 対応 Rev.9)	AX38S-S017-A0	2021 年 3 月
AX3660S ソフトウェアマニュアル MIB レファレンス (Ver.12.1 対応 Rev.9)	AX38S-S018-A0	2021 年 3 月

■商標一覧

AMD は、米国 Advanced Micro Device, Inc.の米国および他の国々における登録商標です。

Cisco は、米国 Cisco Systems, Inc. の米国および他の国々における登録商標です。

Ethernet は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

IPX は、Novell, Inc.の商標です。

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Ocpower は、日本電気 (株) の登録商標です。

OpenSSL は、米国およびその他の国における米国 OpenSSL Software Foundation の登録商標です。

Python(R)は、Python Software Foundation の登録商標です。

RSA および RC4 は、米国およびその他の国における米国 EMC Corporation の登録商標です。

sFlow は、米国およびその他の国における米国 InMon Corp. の登録商標です。

ssh は、SSH Communications Security, Inc.の登録商標です。

UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

そのほかの記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■マニュアルはよく読み、保管してください。

製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

■ ご注意

このマニュアルの内容については、改良のため、予告なく変更する場合があります。

■ 発行

2021年 3月 (初版) S O F T - A M - 2 6 0 9

■ 著作権

All Rights Reserved, Copyright (C), 2017, 2021, ALAXALA Networks, Corp.

目次

第 1 編 コンフィグレーションガイド Vol.1	5
第 2 編 コンフィグレーションガイド Vol.2	5
第 3 編 コンフィグレーションガイド Vol.3	7
第 4 編 コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.1	8
第 5 編 コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.2	17
第 6 編 運用コマンドレファレンス Vol.1	18
第 7 編 運用コマンドレファレンス Vol.2	19
第 8 編 メッセージ・ログレファレンス	20
第 9 編 MIB レファレンス	21

第1編 コンフィグレーションガイド Vol.1

追加および変更はありません。

第2編 コンフィグレーションガイド Vol.2

追加および変更はありません。

第3編 コンフィグレーションガイド Vol.3

追加および変更はありません。

26 QoS

aggregate-policer

追加

[パラメータ] [Ver.12.1.Q以降]

max-rate-burst { <kbyte> | <Mbyte>M }

:

2.値の設定範囲

<kbyte> : 32, 64, 128, 256, 512, 1000, 2000, 4000, 8000, 16000, 32000, 64000

<Mbyte>M : 1M, 2M, 4M, 8M, 16M, 32M, 64M

最大帯域制御の監視帯域値が 10G を超える場合、32000、64000、32M および 64M のバーストサイズを指定できます。ただし、min-rate-burst より大きい値を指定してください。

追加

[パラメータ] [Ver.12.1.Q以降]

min-rate-burst { <kbyte> | <Mbyte>M }

:

2.値の設定範囲

<kbyte> : 32, 64, 128, 256, 512, 1000, 2000, 4000, 8000, 16000, 32000, 64000

<Mbyte>M : 1M, 2M, 4M, 8M, 16M, 32M, 64M

最低帯域監視の監視帯域値が 10G を超える場合、32000、64000、32M および 64M のバーストサイズを指定できます。ただし、max-rate-burst より小さい値を指定してください。

追加

[パラメータ] [Ver.12.1.Q以降]

max-packet-burst <packet>

:

2.値の設定範囲

1~2000000

ただし、min-packet-burst より大きい値を指定してください。

追加

[パラメータ] [Ver.12.1.Q 以降]

min-packet-burst <packet>

:

2.値の設定範囲

1~2000000

ただし、max-packet-burst より小さい値を指定してください。

qos (ip qos-flow-list)

追加

[パラメータ]

max-rate-burst { <kbyte> | <Mbyte>M }

:

2.値の設定範囲

<kbyte> : 32, 64, 128, 256, 512, 1000, 2000, 4000, 8000, 16000, 32000, 64000

<Mbyte>M : 1M, 2M, 4M, 8M, 16M, 32M, 64M

最大帯域制御の監視帯域値が 10G を超える場合、32000、64000、32M および 64M のバーストサイズを指定できます。ただし、min-rate-burst より大きい値を指定してください。

追加

[パラメータ]

min-rate-burst { <kbyte> | <Mbyte>M }

:

2.値の設定範囲

<kbyte> : 32, 64, 128, 256, 512, 1000, 2000, 4000, 8000, 16000, 32000, 64000

<Mbyte>M : 1M, 2M, 4M, 8M, 16M, 32M, 64M

最低帯域監視の監視帯域値が 10G を超える場合、32000、64000、32M および 64M のバーストサイズを指定できます。ただし、max-rate-burst より小さい値を指定してください。

追加

[パラメータ] [Ver.12.1.Q 以降]

max-packet-burst <packet>

:

2.値の設定範囲

1~2000000

ただし、min-packet-burst より大きい値を指定してください。

追加

[パラメータ] [Ver.12.1.Q 以降]

min-packet-burst <packet>

:

2.値の設定範囲

1~2000000

ただし、max-packet-burst より小さい値を指定してください。

qos (ipv6 qos-flow-list)

追加

[パラメータ]

max-rate-burst { <kbyte> | <Mbyte>M }

:

2.値の設定範囲

<kbyte> : 32, 64, 128, 256, 512, 1000, 2000, 4000, 8000, 16000, 32000, 64000

<Mbyte>M : 1M, 2M, 4M, 8M, 16M, 32M, 64M

最大帯域制御の監視帯域値が 10G を超える場合、32000、64000、32M および 64M のバーストサイズを指定できます。ただし、min-rate-burst より大きい値を指定してください。

追加

[パラメータ]

min-rate-burst { <kbyte> | <Mbyte>M }

:

2.値の設定範囲

<kbyte> : 32, 64, 128, 256, 512, 1000, 2000, 4000, 8000, 16000, 32000, 64000

<Mbyte>M : 1M, 2M, 4M, 8M, 16M, 32M, 64M

最低帯域監視の監視帯域値が 10G を超える場合、32000、64000、32M および 64M のバーストサイズを指定できます。ただし、max-rate-burst より小さい値を指定してください。

追加

[パラメータ] [Ver.12.1.Q 以降]

max-packet-burst <packet>

:

2.値の設定範囲

1~2000000

ただし、min-packet-burst より大きい値を指定してください。

追加

[パラメータ] [Ver.12.1.Q 以降]

min-packet-burst <packet>

:

2.値の設定範囲

1~2000000

ただし、max-packet-burst より小さい値を指定してください。

qos (mac qos-flow-list)

追加

[パラメータ]

max-rate-burst { <kbyte> | <Mbyte>M }

:

2.値の設定範囲

<kbyte> : 32, 64, 128, 256, 512, 1000, 2000, 4000, 8000, 16000, 32000, 64000

<Mbyte>M : 1M, 2M, 4M, 8M, 16M, 32M, 64M

最大帯域制御の監視帯域値が 10G を超える場合、32000, 64000, 32M および 64M のバーストサイズを指定できます。ただし、min-rate-burst より大きい値を指定してください。

追加

[パラメータ]

min-rate-burst { <kbyte> | <Mbyte>M }

:

2.値の設定範囲

<kbyte> : 32, 64, 128, 256, 512, 1000, 2000, 4000, 8000, 16000, 32000, 64000

<Mbyte>M : 1M, 2M, 4M, 8M, 16M, 32M, 64M

最低帯域監視の監視帯域値が 10G を超える場合、32000, 64000, 32M および 64M のバーストサイズを指定できます。ただし、max-rate-burst より小さい値を指定してください。

追加

[パラメータ] [Ver.12.1.Q 以降]

max-packet-burst <packet>

:

2.値の設定範囲

1~2000000

ただし、min-packet-burst より大きい値を指定してください。

変更

[パラメータ] [Ver.12.1.Q 以降]

変更前

min-pps-rate <packet/s>

最低帯域監視を packet/s 単位で実施します。送受信するパケットの帯域監視を **して**、指定した監視帯域値を超えた違反パケットにペナルティーを科します。ペナルティーは **penalty-discard-class**, **penalty-dscp** を使用して指定します。

変更後

min-pps-rate <packet/s>

最低帯域監視を packet/s 単位で実施します。送受信するパケットの帯域監視を **実行し**、指定した監視帯域値を超えた違反パケットにペナルティーを科します。ペナルティーは **penalty-discard-class** を用いて指定します。

追加

[パラメータ] [Ver.12.1.Q 以降]

min-packet-burst <packet>

:

2.値の設定範囲

1~2000000

ただし、max-packet-burst より小さい値を指定してください。

第5編 コンフィグレーションコマンドレファレンス Vol.2

追加および変更はありません。

第6編 運用コマンドレファレンス Vol.1

追加および変更はありません。

第7編 運用コマンドレファレンス Vol.2

追加および変更はありません。

第8編 メッセージ・ログレファレンス

追加および変更はありません。

追加および変更はありません。